#### 事例分類

業務負担の軽減と質の向上

## ■サマリー:計画の作成は意思統一が目的、シンプルで簡潔が一番

#### 課題

計画など書いている が保育にいかされて いない



#### 目標

計画と振り返りを共 有することで保育の 質を向上させる



### 成果

子どもの理解が深まったことと持ち帰り業務の削減ができた。

#### 課題の意図・詳細説明

書類などは担当のみが作成。

他の職員への周知が行きとどいていないのが現状である。

計画など書類を頑張って作成している にもかかわらず生かされていないこと がもったいない。

#### 目標の意図

記録や計画の様式などを見直し、短時間で書けるようにする。

また、職員同士で共有することで子どもの理解・見方を深める。

出来るだけ勤務時間内に行うことで持 ち帰り業務を削減する。

### 具体的な取り組み 12月

園長、副園長、主幹保育教諭2名の合計4名で話し合いを行い現状を把握する。

年度末に向けた行事や書類の分担を行った。 (年長の担任に負担にならないように)

## 具体的な取り組み 1月

行事(発表会)のあるときの取組みを行う

書類に加えて行事の準備もすることを1人で行うには担任の負担が大きい。計画や記録を作成する時間を確保しつつ保育も行えるように全職員で分担する。 (衣装や小物の製作など)

# 具体的な取り組み 2月

指導要録の取組みを行う。

これまでは担任1人が作成していたが負担が大きいため時間を作って3名程度で1人ずつの子どもについて情報共有を図りながら作成した。

このことによって子どもを捉える視点を深めることができた。

勤務時間内で行うことができた。

実践に生かせる計画や記録の様式、方法を来年度、講師を招いて取組みを行う計画である。

© HITOWA Holdings Co., Ltd. Confidential